



第2回泉学舎協議会

子どもたちの成長と学びの環境を考え支援する

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教法第47条の5)に基づいた仕組みです。本校では昨年度から「泉学舎協議会」を設立し、学校の教育課題等について様々な立場からのご意見をいただいで、教育活動に反映しています。

地域と学校の連携・協働

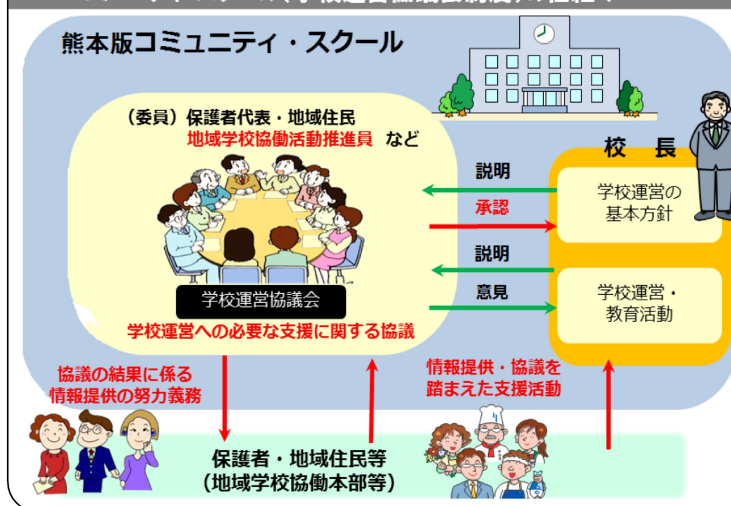


「自立、協働、自信・誇りと感謝」に満ちた学校づくり

R2. 12. 14発行 文責：副校長

泉学舎協議会(は熊本版コミュニティスクール(下図参照))と呼ばれ、学校経営方針や情報、教育課題等を共有し、解決に向けて共通の目標を持つて学校運営に参画すると共に、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら三位一体となつて泉小中学校の子どもたちの成長を支えていく事を目的とした組織です。年間4回の定例会以外に、必要に応じて来校していただき、助言等をいただいでいます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



委員の方々の紹介

- ▽会長 坂梨伸一様(まちづくり協議会事務局)▽副会長 井上優代様(保護司)▽岩田剛様(本校PTA会長)▽佐伯瞳様(地域学校協働活動コーディネーター)▽椎葉広子様(下岳婦人クラブ会長)▽藤崎英信様(保護司)様▽松岡秀子様(下岳保育園長)▽山田豊様(地域安全指導員、下岳老人クラブ会長)

できなかった運動会や文化の行事、その他の教育活動の様子のスライドショーを見ていただき、感想を含めご意見を伺いました。次に学校評価アンケート(前期分)結果も公表し、保護者のニーズや前期の教育課題の成果と課題を共有しました。

修学旅行延期

12月8日から3日間の日程で計画していた中学2年生対象の修学旅行(福岡・大分方面)を延期することに決定しました。コロナ禍で修学旅行日程の変更、場所を変えて短縮日程でも実施など、八代市内の学校はもとより全国各地の学校で様々な対応をせざるを得ない状況になっています。また、リアルとVR(仮想現実)を融合させた体験型旅行まで提供する旅行会社もあり、修学旅行までもが「オンライン

コロナ対策

年末年始は厳重な対策を

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として一学期は臨時休業が少なくなくなったため、8月7日まで一学期の授業を行いました。二学期は同20日にスタートし、四ヶ月が経つたわけですが、子どもたちは12日間という史上最短の夏休みを過ごした後に、史上最長となる二学期85日を過ぎ、疲れも例年になく蓄積していることでしょう。

授業日86日は過去最長

24日(木)に二学期の終業式を行います。いよいよ冬休みに入ります。年末年始は人の動きが活発化することから、急速な感染拡大も懸念されています。授業日86日は過去最長、国内の感染拡大傾向は過去最多の水準が継続しており、一日の感染者数は二千人を上回る状況が続いています。九州においても各地でクラスター発生等により感染者の増加が継続しており、これまでに上り警戒感を強める必要があるようです。県内の状況については左表(12月13日現在)の通りで、特別警戒継続中ですが、ご家庭におかれましては、引き続き、感染防止対策をしっかりと取られ、年末年始を過ごされたいと思います。

感染者数	累計感染者数	死者数
213人	1256人	13人

※感染者数は、累計感染者数から退院者数と死者数を差し引いた数値です。



